

公益財団法人 福岡アジア都市研究所 都市政策資料室

URC資料室だより NO. 110

平成29年11・12月合併号

福岡アジア都市研究所は、
福岡市を中心に産学官が協力
して設立した研究機関です

〒810-0001

福岡市中央区天神 1-10-1 福岡市役所北別館 6階

TEL : 092-733-5707 FAX : 092-733-5680

e-mail : library@urc.or.jp

タイトルバック：琴性根氏（釜山発展研究院）撮影

◆URC資料室ニュース

①第3回ナレッジコミュニティ：「福岡的未來の賃貸暮らしの可能性 ーライフステージに応じた新しい住まい方を考えるー」を開催します！

都市政策資料室では、第3回ナレッジコミュニティ「福岡的未來の賃貸暮らしの可能性ーライフステージに応じた新しい住まい方を考えるー」を12月7日木曜日午後7時から8時半まで、清川にある「新高砂マンション(写真)」1F「清川ロータリープレイス特設会場」において、開催します。



本年度第2回都市セミナーでは、「LIFE SHIFT」をテーマに長寿社会の人生のあり方などについて、講演、ディスカッションを行いました(次ページ参照)、「それぞれのライフステージに応じた新

しい生き方があるのであれば、生活の基盤となる『住まい』についても、新しい住まい方があるべきではないか」という思いから行うものです。

講演の前、6時半からはビンテージビル冷泉荘のリノ

バージョンミュージアム化で全国的にも知られる講師の吉原勝己さんのご案内で「新高砂マンション」のリノベーション事例を見学させていただきます。講演では「ライフ

ステージに応じた新しい住まい方」をご提案いただき、新しい住まい方のケーススタディを吉浦隆紀さんから報告していただきます。さらに後半は講師と会場の皆さまで、これからの望ましい住まい・暮らしについて語り合ってください。

お申し込みは、お名前、ご所属、電話番号、Emailアドレスを添えて、ホームページのお申込フォーム、E-mail (library@urc.or.jp) または FAX(092-733-5680) でお申し込みください。

皆様のご参加を心からお待ちしています。

写真：URC 撮影(山崎三枝 司書)



ケーススタディ 参考写真
吉浦 隆紀氏 ご提供

②都市政策資料室 休室のお知らせ

蔵書点検のため11月27日月曜日から12月1日金曜日まで休室します！

休室期間中はご利用になれませんので、よろしくご協力くださいますよう、お願いいたします。

③平成 29 年度 第 2 回ナレッジコミュニティ：「国際都市・福岡の今と未来を 考えるー鄒さんが選んだ福岡へのメッセージ」を開催しました！



10月27日金曜日「国際都市・福岡の今と未来を考えるー鄒さんが選んだ福岡へのメッセージ」と題する本年度第2回ナレッジコミュニティを開催しました。

環境の悪化を機に、母国中国からの移住を決断し、世界の中から日本を、そして、日本の各都市の中から福岡市を選んで住まれて3年を迎えられる鄒艶さんに、上海の自治体シンクタンクで都市開発を研究された経験や、昨年度 URC 市民研究員として福岡の「シティブランドづくり」を提言された視点から、今とこれからの福岡についてお話しいただきました。

後半は前回の講師奥田聖さんをモデレーターに迎え、

①ひと・もの・かねを呼び込むための福岡のコアブランドとは、②(福岡の)キャッチコピーをつける、の二つのテーマについて小グループで話し合い、アイデアを書いていただき、



福岡市が発展する国際都市になるための方法を、ご参加の皆様と一緒に考えました。皆様のご協力のおかげで、和気あいあいの中、進行させていただき誠にありがとうございました。

鄒さんの発表資料は、HP でご覧いただけますのでどうぞご利用ください。

また、ご参加の皆様にご提供いただいたアイデア付箋は、当日の写真とともに資料室入り口展示コーナーでご覧いただけます。

写真：URC 撮影(山崎三枝 司書)

◆URCニュース

①平成 29 年度・第 2 回 都市セミナー

『LIFE SHIFT (ライフ シフト)』人生100年時代をどう生きるか

～自分らしいキャリアデザインの描き方～を開催しました。



10月19日木曜日平成29年度第2回都市セミナーを開催しました。

国の「人生100年時代構想会議」の有識者として起用されたリンダ・グラットン教授の大ヒット著書『LIFE SHIFT』では、長寿社会において、これまでのような「教育→仕事→引退」といった3段階の人生ではなく、ステージに応じてマルチに転身を重ね、複数のキャリアを経験するマルチステージの人生へとシフトしていくと説い

ています。

今回のセミナーでは初めに、「ライフシフト100年時代の人生戦略とは」と題し、(株)東洋経済新報社の佐藤朋保編集長にご講演頂きました。

次に、福岡市保健福祉局政策推進部の中村卓也部長より、「超高齢社会への挑戦『福岡100』」と題し、福岡市の具体的な取り組み内容について、ご講演頂きました。

続いて、当研究所の岡田允特別研究員が、『「市民総支え合い社会」に向けての社会情報基盤整備に関する研究』の成果発表を行いました。



最後のパネルディスカッションでは、コーディネーターに東洋経済新報社書籍プロモーション部の笠間勝久部長をお迎えし、パネリストには、(株)セブンセンス代表取締役社長の吉田拓巳氏、(株)グルーヴノーツ代表取締役会長の佐々木久美子氏、福岡市保健福祉局政策推進部の中村卓也部長、当研究所の中島賢一係長に登壇し

て頂き、それぞれの経験をもとにライフシフトについてディスカッションして頂きました。パネリストの方々の多彩な生きざまに、会場の参加者も熱心に聞き入っていました。

写真：URC 撮影 (山本美香 主任研究員)

②国際研修受け入れ報告

10月の視察研修は、韓国から「全国老人病院協議会」、「資源循環エネルギー共済組合」、「株式会社韓国造園新聞(写真)」、「軍威郡視察団」4団体が、先進事例を調査するため来福しました。各団体は、福岡市市民福祉プラザ、福岡市保健福祉局高齢者政策課、福岡市東部伏谷埋立場、福岡市クリーンパーク・臨海工場、福岡市住宅都市局みどり



政策課などの施設及び部署の視察研修を通して、先進的な福岡市の取り組みについて学びました。それぞれの視察団からは、「福祉に関する細かい取り組みについて学んで有益だった。」「みどりを守ろうとする福岡市民の努力に感動した。」などのコメントを頂きました。各視察研修の現場では、日本と韓国の政策及び取り組みを比較しながら、両国の交流が活発に行われていました。

写真：URC 撮影(李英雄 国際視察研修担当)

◆URCメディア紹介情報—最近1か月の情報を中心に—

◎新聞

(2017/10/31 朝日新聞 朝刊 29p)

善三作品、おばけと競演? 小国で企画展、児童ら楽しむ/熊本県 /市民研究員 OB 藤浩志さんが取り組んだプロジェクト展「コレクション・リーディング藤浩志と小国学び塾が作る善三展」のお知らせ(☆印=以下同じ)

(2017/10/29 熊本日日新聞 朝刊 26p)

以下 10/27 24p,10/25 20p,10/22 20p,10/18 20p,10/15 26p,10/13 24p,10/7 24p,10/5 18p,10/3 16p,9/30 22p,9/28 22p 開かれています ☆

(2017/10/28 熊本日日新聞 朝刊 15p)

立体的に、作品再解釈 小国町の坂本善三美術館で「藤浩志と小国学び塾が作る善三展」展覧会 ☆

(2017/10/28 産経新聞 朝刊 25p)

九州・山口 福岡から新サービス創出へ IT など活用、プロジェクト5件を支援/ FDC の実施事業紹介(@印=以下同じ)

(2017/10/28 日本経済新聞 朝刊 39p)

福岡市など、企業の実証実験5件をサポート @

(2017/10/28 西日本新聞 朝刊 32p)

IOT など実験支援 福岡市が5件を採択 @

(2017/10/27 西日本新聞 朝刊 26p)

福岡県/市民出資で「かま」設立 嘉麻市活性化へ株式会社筑豊 URC OB 谷口博文さんがエールを送る。

(2017/10/20 西日本新聞 夕刊 1p)

博多そうめんの謎を追え 福岡市の松熊さん調査 将軍家献上 ■益軒も賞賛 明治末期に衰退 製法不明 URC OB 松熊功さんの調査が紹介される。

(2017/10/17 西日本新聞 朝刊 24p)

「30年後の九州」議論 久留米で「未来会議in筑後」 URC OB 谷口博文さんがコーディネーターを務める。

(2017/10/14 秋田魁新聞 朝刊 6p)

<青森にみる芸術文化と街づくり>(下)地域資源の活用 自由な発想、切り口に/市民研究員 OB 藤浩志さんが視察のコーディネーターを務める。(※印=以下同じ)

(2017/10/14 西日本新聞 朝刊 2p)

広告:ライフシフト 100年時代の人生戦略

◎福岡でイベント開催! 10月19日(木)14:00-17:00「LIFE SHIFT(ライフシフト)人生100年時代をどう生きるか〜自分らしいキャリアデザインの描き方〜本年度第2回都市セミナーの開催予告

(2017/10/14 西日本新聞 朝刊 23p)

世界の主要都市で福岡は総合力 37 位 森記念財団ランキング
久保隆行特別研究員がコメント

(2017/10/13 日本経済新聞 関西 朝刊 10p)

新集落づくりアジア景観賞 十津川村と奈良県受賞
アジア都市景観賞関連記事(※印=以下同じ)

(2017/10/12 秋田魁新聞 朝刊 6p)

<青森にみる芸術文化と街づくり>(上)地元へのにぎわい波及 店、
商品にも変化必要 *

(2017/10/12 大阪読売新聞 朝刊 31p)

高森のいえ、アジア都市景観賞 地元ヒノキ使用の村営住宅=奈良
※

(2017/10/7 朝日新聞 朝刊 31p)

「九州未来会議」始まる 久留米/福岡県
安浦寛人理事長が基調講演を行う。(◎印=以下同じ)

(2017/10/6 建設通信新聞 10p)

非開削で具体化/地下鉄七隈線の延伸/福岡市交通局
URC OB 樗木武さんが建設技術専門委員会の委員長を務める。
(♪印=以下同じ)

(2017/10/6 西日本新聞 朝刊 32p)

「九州未来会議」きょう開幕 久留米市 地域の 30 年後議論 ◎

(2017/10/5 朝日新聞 朝刊 21p)

飯塚の課題、専門家が助言 行政アドバイザー、8 人委嘱/福岡
県/FDC の関係者が行政アドバイザーを委嘱される。

(2017/10/5 西日本新聞 朝刊 21p)

博多陥没 再掘削法 来月にも決定 地下鉄技術専門委が会合
♪

(2017/10/4 西日本新聞 朝刊 28p)

ひと 関西経済同友会(大阪市)黒田章裕代表幹事 福岡に学び
製造業復権 FDC などを視察

(2017/10/2 毎日新聞 朝刊 23p)

この人！地域を元気に 廃ビン相撲考案 国内外で普及、交流
目指す 日本廃ビン相撲協会会長 吉田勝さん
市民研究員 OB 吉田勝さんが紹介される。

(2017/9/30 日本経済新聞 朝刊 34p)

謎解きアカデミー 九州・沖縄 福岡の若者、なぜ女性多い 就
職で九州各地から女入 他の大都市へ男出「婚活不利」嘆く女子
も /FDC フェロー西田亜紀さんがコメント

(2017/9/29 西日本新聞 朝刊 17p)

生活者の視点で SNS 駆使 福岡の 30 代 4 人が活動報告
里山シェア、まちに活力…『U40』未来を創る 九産大でフォーラ
ム/URC OG 山下永子さんが企画者、指導者としてコメント
FDC フェロー西田亜紀さんが FDC の取り組みを紹介

新職員からのご挨拶！ 総務係長 茅野 美佐

10 月 1 日付で福岡市からの派遣により総務係長に
着任しました茅野です。市役所ではこれまでに税や保
健のほか、職員研修などの総務的部門も経験しまし
たが、直近の部署は国際部で、福岡アジア文化賞などを
担当しました。

市のまちづくりに、研究所の事務局職員という立場
から努力してまいりますので、よろしく願いいたし
ます。

(2017/9/29 日本経済新聞 大阪夕刊 29p)

もっと関西 六甲山上で現代アート展(美術)
市民研究員 OB 藤浩志さんが参加するイベント紹介

◎雑誌

(2017/10/15 九州王国 2017.11 No.123 30~31p)

九州を愛する人々に聞く これからの九州、どうしていくべきで
すか？ Dream54 地方都市を DIY リノベーションで活性化
市民研究員 OB 吉原勝己さんのインタビュー記事

(2017/10/1 九州マーケティング・アイズ 2017 October
vol.83 22~24p)

アジアと九州の今 カザフスタン〜ウズベキスタン、福岡貿易会
が中央アジアに行く カザフ編/URC OB 山本公平さんが執筆

(2017/10/1 月刊廃棄物 表紙: Pla Pra Mode)

(2017/9/1 月刊廃棄物 表紙: トイザウルスの棲む島)

市民研究員 OB 藤浩志さんの 2010 年作品が採用される。

◎WEB マガジン

(2017/10/13、10/20 OURS Karigurashi Magazine 33)

[吉原勝己の理系志向の不動産業 前編](#)

[吉原勝己の理系志向の不動産業 後編](#)

市民研究員 OB 吉原勝己さんのロングインタビュー記事

(2017/9/21~ 九州、山口エリアの展覧会情報&アートカルチ
ャーWEB マガジン ARTNE アルトネ)

[【連載】藤浩志 地域と美術のすきまのやもり](#)

市民研究員 OB 藤浩志さんの西日本新聞連載記事が再掲され
る。

◎テレビ

(2017/10/7 TVQ 20:54~21:00【飛び出せ！サークル“ふ
くおか研”】 2017/10/10 ふくおかインターネット TV)

[【飛び出せ！サークル“ふくおか研”】リノベーションで楽し
い住まいづくり](#)

市民研究員 OB 吉原勝己さんが山王マンションの事例を紹介

(2017/9/1~9/15 J-COM 市民が主役！「ふくおかま
い COM」)

古くて新しい？仕事場のカタチ/清川ロータリープレイス
市民研究員 OB 吉原勝己さんが清川ロータリープレイスを紹介
(第 3 回ナレッジコミュニティの会場です。)

◎ラジオ

(2017/10 毎週金曜日 18:00~18:25 ローカルラジオ放送
コミュニティラジオ天神(コミてん))

スポガで Ready Bowl!! 市民研究員 OB 吉田勝己さんがパーソナ
リティを務める。

今月のおすすめ-都市政策資料室 受入れ資料から-

「風の街 福岡デザイン史点描/武田義明氏著」(2017/10/1
合同会社花乱社発行)を著者からいただきました。福岡市
のデザイン史に関する散文集です。

「伊勢物語のかがやき-鉄心斎文庫の世界 国文学研究資料
館特別展示-」を f U+ のインタビューのために伺ったロバ
ート・キャンベルさんからいただきました。

「鉄道ジャーナル 2017. 11」を賛助会員の宮川浩一さんか
らいただきました。122~127p には、宮川さんがお住まい
の「長崎の路面電車」の記事を執筆されています。

どうぞご一読ください！

(山崎三枝 司書)